



趣意

ヤマト科学は2013年に創立125周年を記念して、独創性、創造性に富む、気鋭の研究者を顕彰し、人類に夢と希望をもたらす科学技術の次世代リーダーとしての活躍を支援することを目的とした、ヤマト科学賞を設立いたしました。毎年優れた成果を上げられてきている研究者への褒賞を続けております。

今年も例年に倣い第3回ヤマト科学賞を募集いたします。チャレンジングな研究を進められている研究者の方々のご応募をお待ちしております。

募集要項

対象分野： ライフサイエンス、マテリアルサイエンス、インフォメーションサイエンス等の自然科学、技術分野およびその融合領域分野

応募資格： 日本の大学、研究所、企業に勤務し科学・技術の発展に貢献している研究者

表彰内容： 本賞：賞状および賞牌 副賞：褒賞金100万円

応募要領： 自薦、他薦は問いません。A4 1枚に推薦理由をまとめてご提出ください。

例)主な研究成果、今後のビジョン等PDF形式で下記の選考委員会事務局まで電子メールに添付してお送りください。

(選考委員会事務局： award@yamato-net.co.jp)

※詳しくは弊社ホームページでご確認ください。

応募期間： 2015年9月1日～11月30日

選考方法： 各分野を代表する研究者による選考委員会を設置し、その成果・功績を公正且つ厳正に判断し、1名を選定致します。

選考委員会： 委員長：ヤマト科学株式会社代表取締役社長

文部科学省科学技術・学術審議会専門委員 森川 智

委員：東京大学アイソトープ総合センター長

兼 東京大学先端科学技術研究センター教授 児玉 龍彦 先生

委員：東京大学大学院工学系研究科教授

兼 東京大学先端科学技術研究センター教授 橋本 和仁 先生

委員：東京大学大学院情報理工学系研究科教授

兼 東京大学先端科学技術研究センター教授 廣瀬 通孝 先生

受賞者決定： 2016年3月4日（金）に弊社ホームページにて発表致します。

※表彰式と記念講演を2016年11月に予定しています。

過去受賞者

第1回（2013年）受賞者

東北大学金属材料研究所 助教（現准教授）内田 健一 氏

授賞対象研究『スピンゼーベック効果の発見と解明』

授賞理由：熱の流れ（熱流）により磁気の流れ（スピン流）が生成される新しい物理現象

「スピンゼーベック効果」を発見し、現在世界中で研究されているスピン流熱物理の原点を創造。

第2回（2014年）受賞者

東京医科歯科大学 教授 石川 俊平 氏

授賞対象研究『ゲノム病理学による難治疾患の発症メカニズム解明』

授賞理由：ゲノム病理学という新たな学問領域を提唱し、並列型次世代シーケンサーを用いた

ゲノム解析に病理学的知見を伴わせて、ガンをはじめとする難治疾患の研究に貢献。